

2023年8月18日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

私たち京都府信用農業協同組合連合会（以下「当会」といいます。）は、京都府内の J A 信用事業の連合会として協同組合活動を通じ、京都の農業振興と地域経済の発展に貢献することを理念として掲げています。

当会では、この理念のもと、府内の J A と一体となり、府内農業の発展を金銭面から支援させていただくとともに、お客さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

京都府信用農業協同組合連合会

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- お客さまに提供する金融商品については、複数の投資運用会社の商品を比較し、手数料水準、運用実績、将来性等を踏まえたうえで選定しております。また、お客さまの好みに合った投資商品を見つけていただけるよう、商品数を絞ったラインアップでご提案しております。なお当会は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体として商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを止める等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2023年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	3 (前年度末：3)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

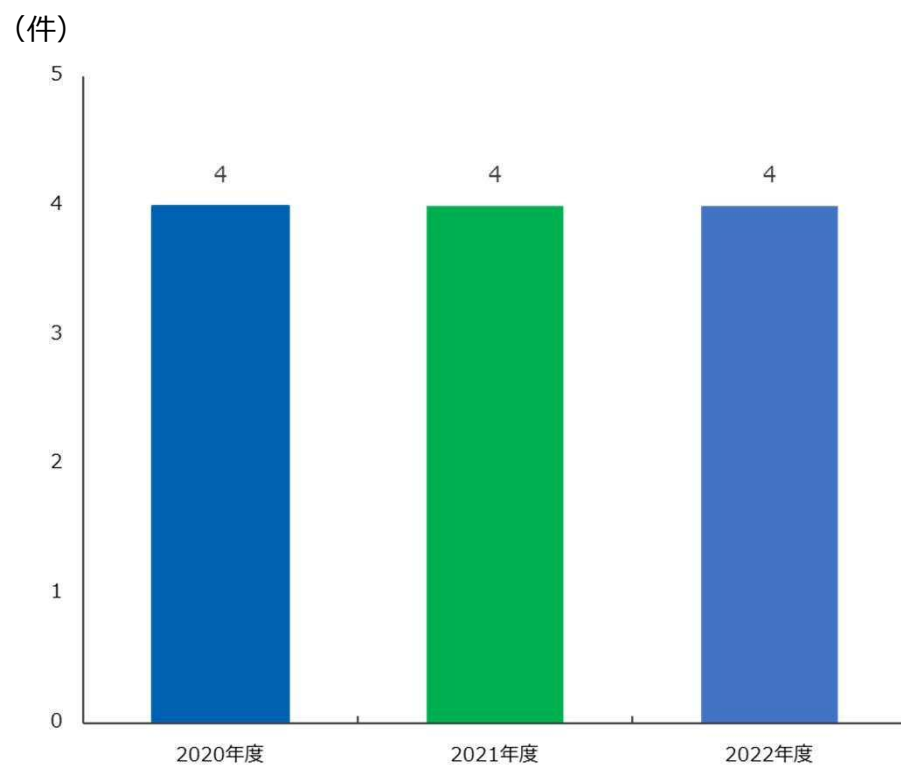
※ 公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

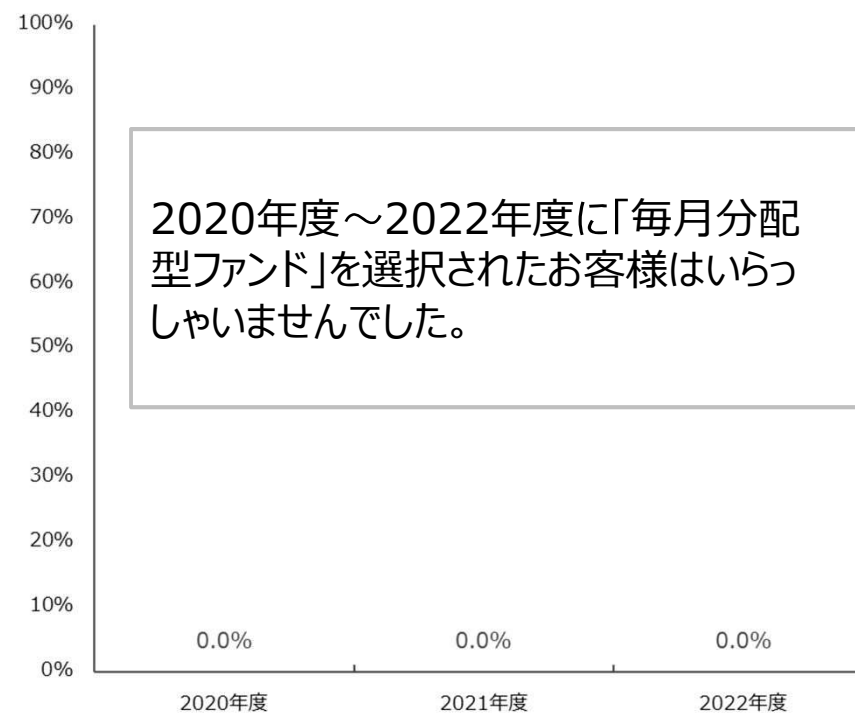
2 お客様本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的を伺い、安定的な運用成果をご享受いただけるよう商品の提案をいたします。提案に際しては分散投資・長期投資の有効性を説明しております。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I. 取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様に安心して投資判断をしていただけるよう、商品のリスク特性、手数料等の重要な事項について、JAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ分かりやすく丁寧な情報提供を心掛けております。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップ

リスクリターンマトリックス

安定型 | 中低リスク(安定~中級) | 中級リスク(中間~積極) | 積極型

左からリスクの小さい順番に選んでみるんだね!

自分のスタイルに合ったファンドが分かるね!

投資の専門家ではないので、ご自身の投資目的やリスク許容度、投資期間などをよくご検討ください。また、ご自身の投資目的やリスク許容度、投資期間などをよくご検討ください。

投資目的別重要情報シート(投資目的別)のご案内、お申し込みはこちら

投資目的別重要情報シート(投資目的別)のご案内、お申し込みはこちら

2023年4月1日現在

③ コア・サテライト編について

投資を分散するコアファンドと、投資の集中度を高めるサテライトファンドの組み合わせによる投資戦略

④ JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内約 6,000 本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を選別しました。

① 長期投資 長期投資に適した投資信託であること

② 手数料 手数料が低い投資信託であること

③ 運用実績 過去の運用実績が期待に届かない投資信託であること

④ 投資性 運用実績は、運用に劣る投資信託であること

⑤ 運用体制 運用体制について、外資系の運用会社であること

必要に応じて、外資系の運用会社であること

投資信託の運用は、運用会社が行います。運用会社の運用方針や運用実績は、運用会社のウェブサイトや運用報告書でご確認ください。

投資信託の運用は、運用会社が行います。運用会社の運用方針や運用実績は、運用会社のウェブサイトや運用報告書でご確認ください。

投資信託	運用会社	運用方針	運用期間	運用実績	手数料	運用体制
日本株セレクトファンド	JAバンク	日本株に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
米国株セレクトファンド	JAバンク	米国株に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
グローバルセレクトファンド	JAバンク	グローバルに投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
債券セレクトファンド	JAバンク	債券に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
REITセレクトファンド	JAバンク	REITに投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
商品セレクトファンド	JAバンク	商品に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
海外債券セレクトファンド	JAバンク	海外債券に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
新興国セレクトファンド	JAバンク	新興国に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
先進国セレクトファンド	JAバンク	先進国に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
日本株セレクトファンド	JAバンク	日本株に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
米国株セレクトファンド	JAバンク	米国株に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
グローバルセレクトファンド	JAバンク	グローバルに投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
債券セレクトファンド	JAバンク	債券に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
REITセレクトファンド	JAバンク	REITに投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
商品セレクトファンド	JAバンク	商品に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
海外債券セレクトファンド	JAバンク	海外債券に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
新興国セレクトファンド	JAバンク	新興国に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制
先進国セレクトファンド	JAバンク	先進国に投資する	長期投資	運用実績	手数料	運用体制

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、利益相反のおそれのある取引を類型化する等、「利益相反管理方針」に基づく適切な管理体制を整備しております。

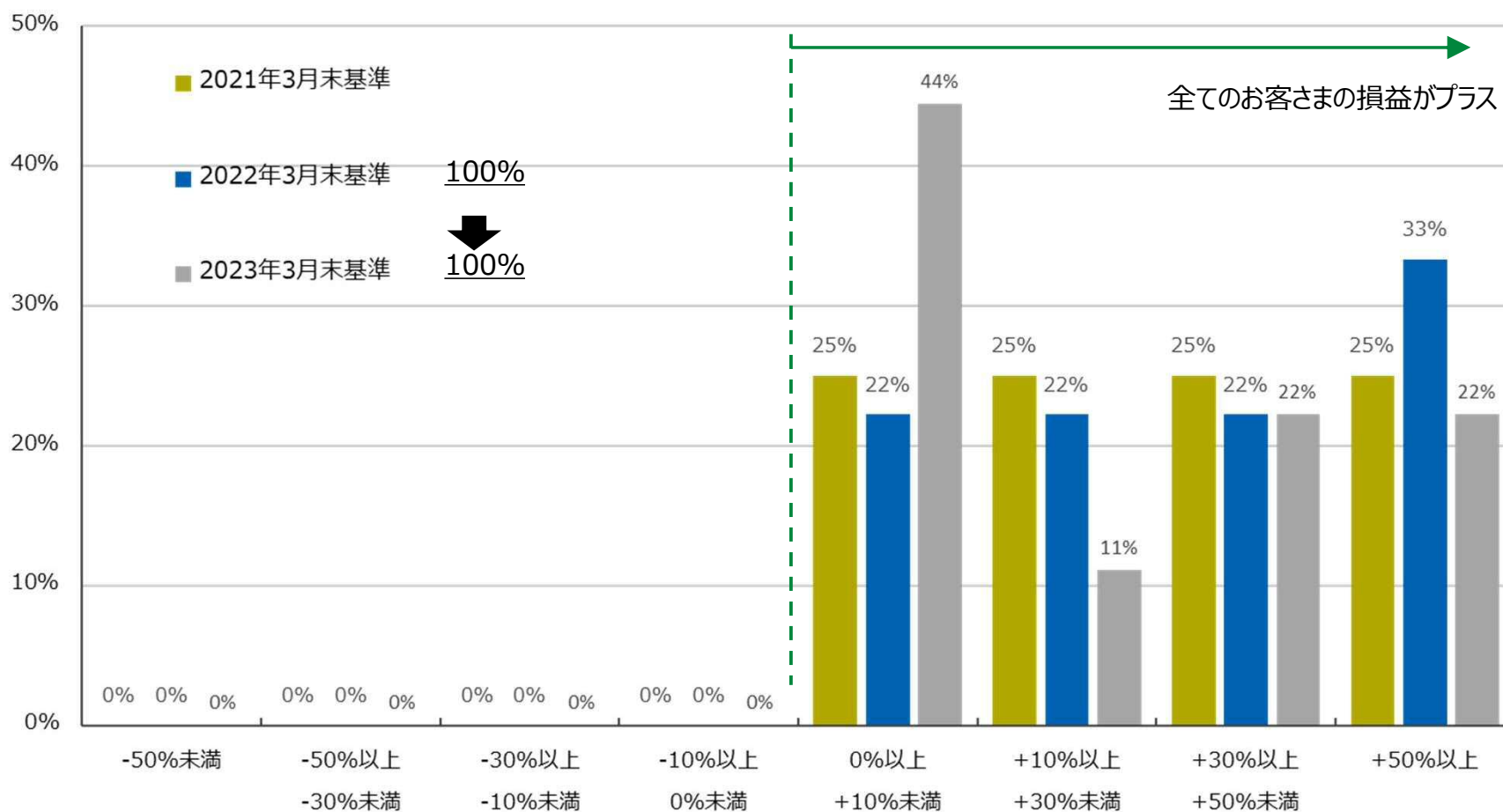
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】 【原則7本文および(注)】

- 高度な専門性を身につけ高い倫理観をもって誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、資格取得の推進等を行っております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、2023年3月末時点では全てのお客さまの損益がプラスとなりました。

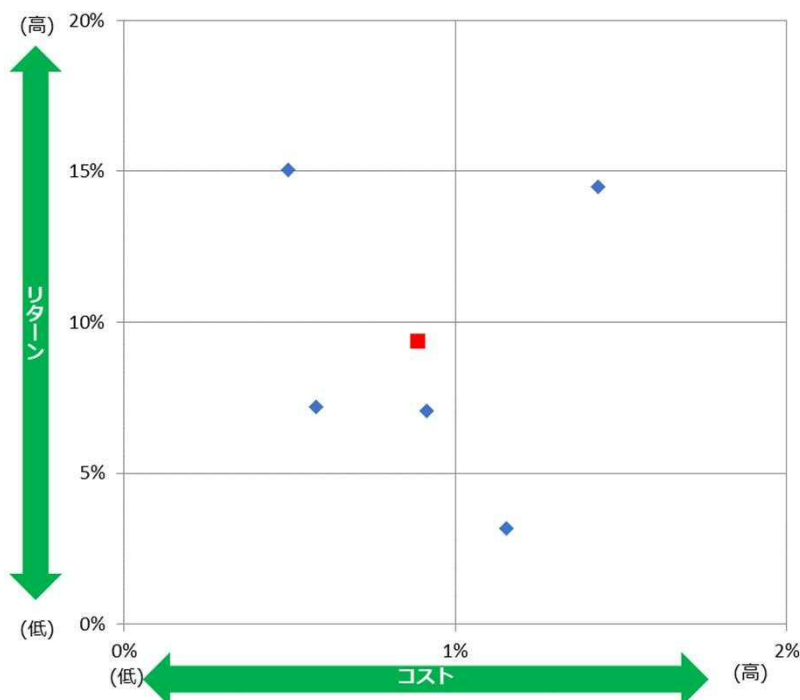


Ⅱ.比較可能な共通K P I

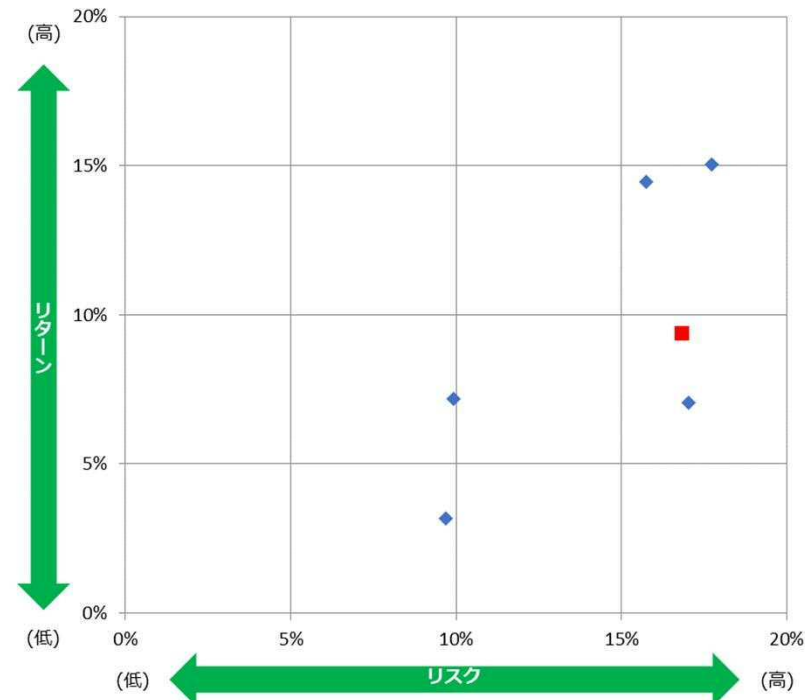
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.89%、平均リスク16.81%に対して、平均リターンは9.37%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



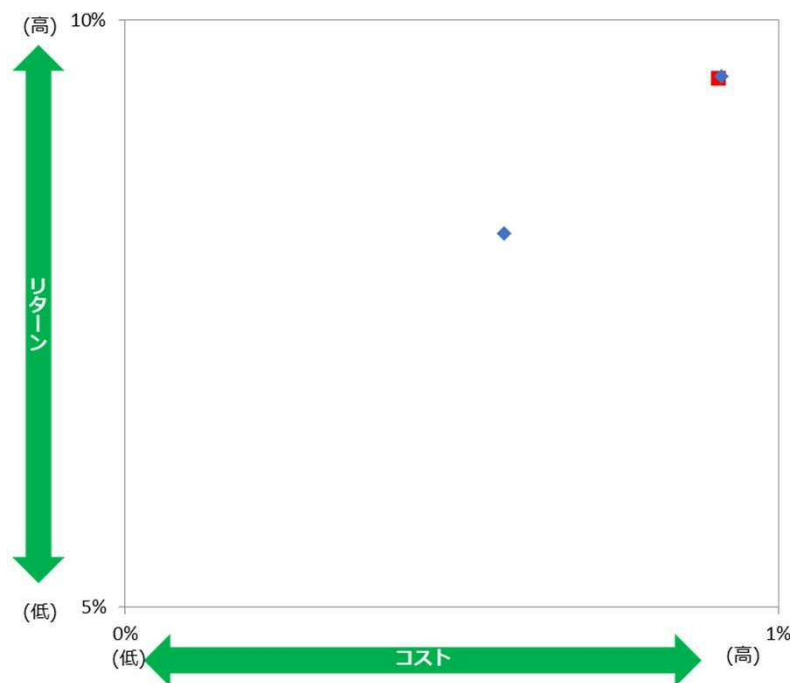
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

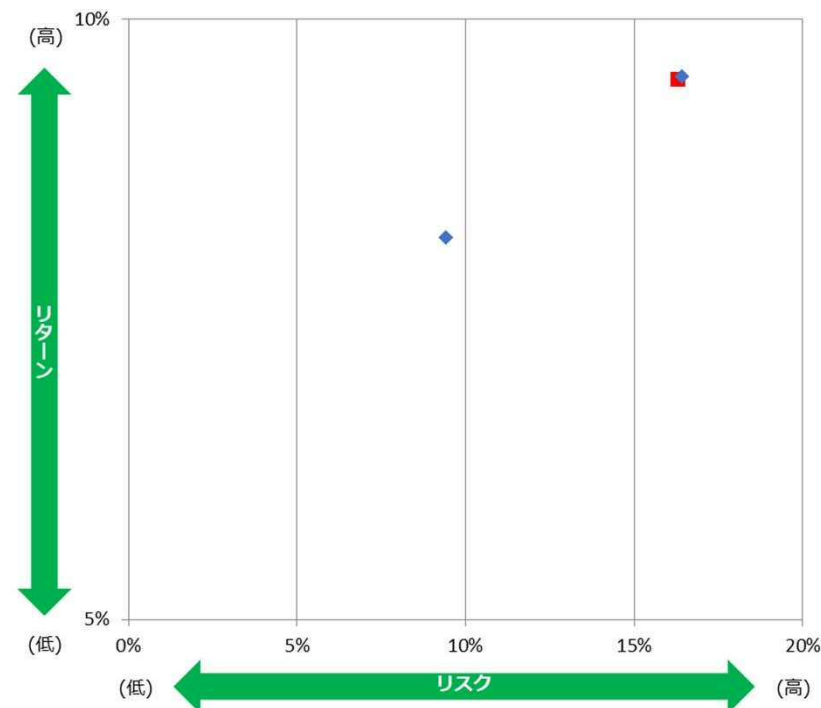
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク16.31%に対して、平均リターンは9.50%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



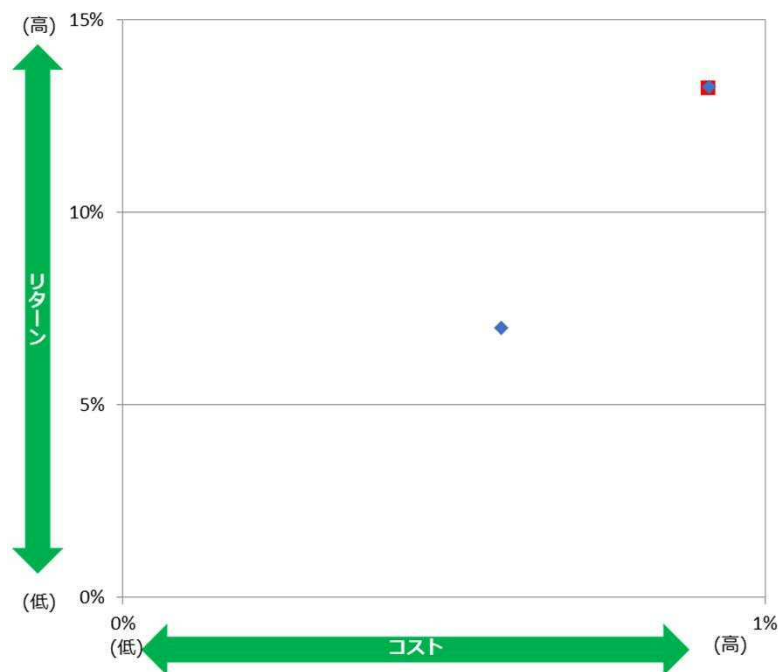
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

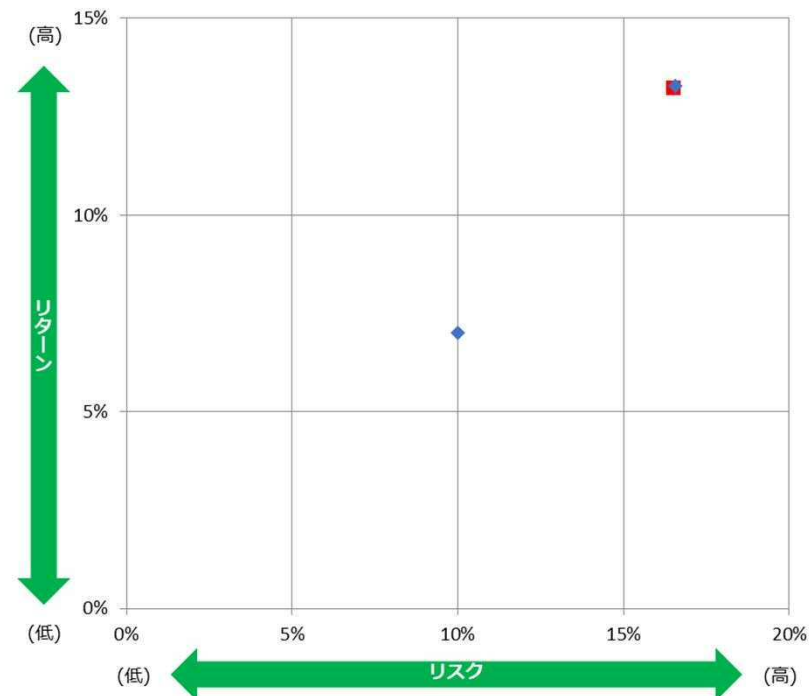
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク16.51%に対して、平均リターンは13.23%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.37%	16.81%	0.89%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は5本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.50%	16.31%	0.91%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は2本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.23%	16.51%	0.91%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は2本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。